



家庭教育学級情報交換会

第2回

家庭教育学級の皆さんから沢山の意見を聞き、運営の仕方や活動内容をよりよい方向に導くために今年度も「みんなの考えをまとめていくための話し合い」を色々な学校で実践していただきました。

今年度は、代表校である寒風台小学校、旭町小学校、古ヶ崎小学校の実践発表と「来年度に向けた話し合いをどのように進めたらよいか」を学習しました。

講師は第1回目と同様岩井氏にお願いし、代表校の活発な話し合いが行われました。

<実践風景>



講師の岩井氏

2回目<来年度に向けた話し合いをどのように進めたらよいか>



- 1年間実施した活動内容を年表にする。
- 書き出した内容にシールを貼り点数化。
- シールが集中しているところで何が起きたのかみんなで話し合い、理由を明らかにする。
- 来年も続けたいこと、来年は変えたい又は止めたいことを付箋に書き出す。以上のような体験から、来年度の方角やテーマを決めるまでのスキル学習をしました。



